

Petit あおば

AGRICULTURE
ITEM SET



今号では比較的取り組みやすい「ミニトマト」「コマツナ」「エダマメ」の栽培方法、肥料のはたらき等についてご紹介いたします。春に向けてぜひ参考にしてみてください!

ミニトマト

手軽なプランター栽培もお勧め

栽培では深さ25cm以上ある鉢に1株植ええます。鉢の中央に苗を斜めに植え、日当たりの良い場所に置いて育てます。茎が伸びてきたら支柱の外に出し、斜めに寝かせながら、らせん状に茎を誘導して、少しずつ上に伸ばしていきます。

最初の花が咲いたら、その花のすぐ下の側枝だけを残します。その他の脇芽は全て元から摘み、最初の側枝と主枝の2本の茎だけを伸ばしていきます。植え付けからおよそ1カ月後、最初の実が膨らんできたら、液肥を水やりと一緒に施します。その後は2週間に1回追肥をします。果実に色が付いたら収穫です。

茎が伸びてきたら、ぐるぐるとらせん状に誘引する



色付いた果実から次々収穫



上手に育てるコツ

めりはりのある水やりが重要! 植え付け直後はたっぷりの水やり。その後は水や酸素を求めて根が伸びるように乾燥気味にします。実が付き始めたら毎日水をやり、果実の肥大を促します。



春から始める家庭菜園

コマツナ

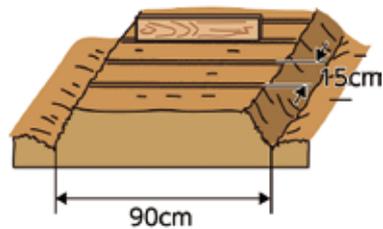
べた掛け資材で害虫を防ぐ



園芸研究家 ● 成松次郎

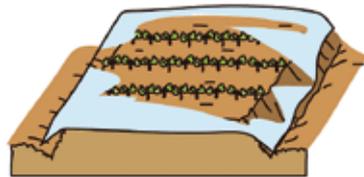
【畑の準備】種まき2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまいて畑をよく耕し、1週間前に化成肥料（NPK各成分で10%）100gと堆肥2〜3kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅90cmの栽培床を作り、畝に直角に条間15〜20cmの種まき溝を切ります。このとき、まき溝は支柱や木板を土に押し付け、溝を付けると深さが一定になります（図1）。

図1 畑の準備



【種まき】種が重ならないように1cmくらいの間隔でまき、土を軽くかぶせておきます。種まき後はべた掛け資材を使い、乾燥や強い雨を防ぐと同時に害虫の予防にも有効です。被覆は収穫の5〜7日前に取り除きます（図2）。

図2 種まき



【間引き】初めは、本葉が見える頃に子葉の重なっている部分を間引きます。その後、葉が触れ合う程度に間引き、最後に5〜6cm程度の間隔にします。間引き後は株がぐらつくのを防ぐため、株元に土寄せします。

【収穫】草丈20〜25cm程度で根を付けて抜き取り収穫をします。収穫が遅れると葉が堅くなり、食味も落ちてしまいます。

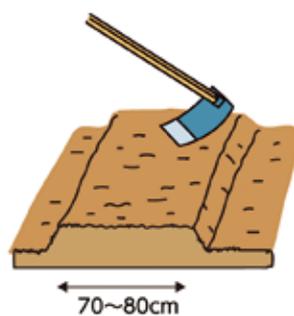
エダマメ

肥料は控えめに



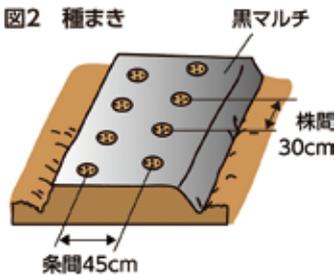
【畑の準備】種まき2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを散布し、よく耕しておきます。1週間前に化成肥料（NPK各成分で10%）100gと堆肥1〜2kgを施し、よく混ぜ込んでおきます。その後、畝幅70〜80cm、高さ5cm程度の栽培床（ベッド）を作り、黒色のマルチを張ります（図1）。

図1 ベッド作り



【種まき】地温が15度以上になった頃から種まきの適期で、一般地では遅霜の恐れがなくなる4月下旬〜5月となり、6月以降では害虫の被害を受けやすくなります。条間45cm2条、株間30cm、1カ所に3〜4粒まきます（図2）。鳥害を防ぎ発芽を良くするために、不織布のベタ掛けが有効です。本葉2枚の頃、生育の劣る株をさみで根元から切り取り、2本立ちにします。

図2 種まき



【収穫】さやが膨らんで、指で押さえるとはじけるようになれば収穫期で、開花後から30〜35日です。株ごと引き抜いて収穫します。収穫適期は3〜5日と短いため、同じ品種なら時期をずらして2〜3回に分けて種まきすると、長く収穫を楽しめます。



同じ作物でも品種によって栽培時期が異なりますので、種を購入される際には、栽培時期などをしっかりと確認してください。



肥料のはたらきについて

一般的に野菜は、根で土の中にある養分と水分を吸収し、葉で光合成を行い、空気中の二酸化炭素を取り入れます。光合成で作られた養分を、葉や茎、実に転流して野菜は生長していきます。しかしこれを毎日繰り返すと、土の中の養分は減少していき、そこに不足した養分を補う必要があります。野菜が生育するのにもっとも必要とする窒素(N)、リン酸(P)、カリ(K)を肥料の3要素、カルシウム(Ca)、マグネシウム(Mg)を加えた5要素があります。

肥料袋のココをチェック

JAで販売している肥料の袋には、必ず3要素などの成分量の含有率(%)が表示されています。数字はそれぞれの元素が100g中に何g含まれているかを示したもので、N-P-K=8:8:8の場合、肥料100g中にそれぞれ要素が8g含まれているということになります。



苦土石灰とは

石灰とマグネシウムを混ぜたもの。

酸性の土壌を中和させる働き、カルシウム・マグネシウムを補給する働きがあります。注意点としては、撒きすぎると土壌がアルカリ性になってしまいます。

化成肥料とは

窒素、リン酸、カリの内、2種類以上を混ぜた肥料のこと。植物

に必要な栄養素が含まれています。しかし、化成肥料をあげすぎてしまうと肥料やけを起こしてしまうので注意が必要です。

種・肥料・農薬などの生産資材のお買い求めや
病害虫防除など栽培に関するご相談は
お近くのJAあおば営農経済センター・出張所へ

大沢野営農経済センター	☎076-467-2322	富山市上大久保 1359-2
大山営農経済センター	☎076-483-3950	富山市田島 640-1
婦中営農経済センター	☎076-469-6103	富山市婦中町羽根 952
八尾営農経済センター	☎076-455-3277	富山市八尾町井田 444
山田出張所	☎076-457-2211	富山市山田中村 244

JAあおばの営農経済センターや農産物直売所では、
直売会会員を中心に野菜の栽培教室を開催しています。
会員以外の方でも参加できますので、お気軽にご参加ください。





あおばの里 みのり館

〒939-2252 富山市上大久保1359-2
TEL:076-467-2322
営業時間:9時~18時
(年中無休・正月除く)
11月~2月中は17時まで



あおばの里 ほほえみ館

〒939-2603 富山市婦中町羽根940-1
TEL:076-469-0023
営業時間:9時~18時
(年中無休・正月除く)
11月~2月中は17時まで

農産物直売所の営業時間変更のお知らせ

令和6年3月1日から次の通り営業時間を変更いたします。

営業時間：開店9時～閉店16時

引き続き変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

公式SNSにて情報発信中!!

フォロー&友達登録を是非お願いします!



JAあおば公式
Instagram



JA_AOBA_

旬の
話題

イベント
情報



JAあおば公式
LINE



ID検索:@574wpspc

みのり館

あったか鍋野菜フェア

2/17(土) 午前9時から午後5時まで

イベント
内容

- ① にんじんカードポイント **5倍**
- ② 1,500円以上お買い上げのお客様に **サツマイモ** をプレゼント
- ③ 地元産野菜を使った **豚汁** を振舞います♪

※数量限定 なくなり次第終了

ぜひお買い物にお越しください

